



やまがき 同志会 若海 保

### 富士見有料道路の安全対策

12

**問** 富士見・川越有料道路は無料化に伴い、交通量の増加が見込まれる。交差点や中央分離帯開放箇所等を再点検し、事故防止を図るべきではないか。

**答** 建設部長 八月からを予定する無料化に向けて警察等と協議を行った結果、市道五〇一七号線との交差点改良は、開口による市道の交通量増加対策として周辺道路整備等

について今後検討していきたい。また、渋井や古市場地区の信号交差点以外の箇所の中央分離帯の封鎖については、地元自治会等に理解を求めるところである。市道〇〇二六号線との交差点での信号機設置は、警察と協議した結果、交通渋滞を誘発するため慎重に検討するよう指導を受けた。

**問** 富士見有料道路無料化



やまがき 同志会 三上 喜久蔵

### 市民ニーズ対応の農業施策

13

**問** 本市における地産地消や農とのふれあい、食育の推進など市民ニーズに対応した農業施策の取り組みについて市長はどのように考えているのか。

**答** 市長 本市の農業振興を図るために、生産者と消費者のふれあいの場等の開催により、積極的に地産地消の浸透を図っていきたいと考える。また、次世代を担う子

供たちに収穫の喜びや自然、食についての理解を深める農業体験等積極的に取り組んで行きたい。今後、市民の地域農業への参加により、農業を更に知って頂くことが、農業経営の活性化、多くの問題解決に貢献できる

と考え、引き続き関係機関との連携強化を図りながら取り組んで行きたい。**問** 農業を通じ食育の普及



やまがき 同志会 新井 金作

### 北環状線事業の進捗状況

14

**問** 市道〇〇一七号線から南の、川越西郵便局までの工事は、用地買収や地権者の要望等をクリアし、地元の安全を確保した上で進捗しているのか。

**答** 建設部長 県土整備事務所によると、二十四年度末の完成を目指し市道〇〇一七号線付近及び橋りょうの工事を進めているとのことである。事業用地の約九十一％は買収

済みであり、代替地等の調整を行いながら今後とも用地交渉を継続していく。地元から受けた要望に対しては環境予測調査の結果を踏まえて沿道の環境対策に努めたい。また安全安心を最優先とした道路計画を警察や市と連携を図り、整備に努めてまいりたい。

**問** 川越北環状線整備事業



無所属 小野澤 康弘

### 観光政策と経済波及効果

15

**問** 国は観光振興による経済効果やその波及効果として雇用創出や付加価値効果を公表しているが、本市の観光による経済効果又波及効果はいかがか。

**答** 産業観光部長 観光振興が図られ、観光関連産業に対する直接的な消費効果や雇用創出効果に加え、他産業にも波及する「経済波及効果」が生み出される姿が望ましいと

考えている。市ではこれまでに観光アンケート調査を実施し、観光客一人あたりの平均消費額から経済効果を試算した結果、平成十七年が約六十八億円、平成十九年が約八十九億円となった。経済波及効果は捉えにくい部分もあるが、今後、算定の方法も含め研究したい。

**問** 観光政策の諸課題



民主党 片野 広隆

### 不妊治療への支援策の拡充

16

**問** 困難や苦痛を乗り越え子供を授かりたいと治療を受ける市民の多くが現行制度では支援を受けられない。一般不妊治療へ支援拡充を図るべきではないか。

**答** 保健医療部長 不妊に悩み、治療を受ける夫婦が増える一方、経済的理由で治療を諦めざるを得ない状況もあり、一般不妊治療助成への要望を承知している。通常、多く

が医療保険適用の各種一般不妊治療をしても妊娠に至らない場合は特定不妊治療を試みるが、特定不妊治療は医療保険適用外であり費用負担が高額となる為、国の要綱に準じて助成している。今後は他市の実施状況等参考に財政状況等見極め、一般不妊治療の助成を様々な角度から検討したい。

**問** 川越市の母子保健事業



市フォーラム 高橋 剛

### 自殺予防対策を総力挙げて

17

**問** 市民の命を守る観点から自殺予防を当該部署の連携と総力を挙げて行っていたきたい。その際、ぜひ市長のリーダーシップの発揮を望む。

**答** 市長 自殺は家族や周りの人々にも大きな悲しみや心の傷をもたらす。現在の深刻な経済状況下では、自殺の社会的要因である失業や多重債務問題が深刻化する懸念があ

る。失業問題では国の果たす役割が大きいが、市としても緊急雇用対策等に取り組みつつ、保健所を中心に商工振興課や生活情報センター等の関係部署及び関係機関のネットワークを密にした体制整備を図り、できる限り自殺をゼロに近づけるために総力を挙げる。

**問** 理科教育の推進





公明党 清水京子 18  
川越市駅西口の早期実現を

**問**川越市駅のバリアフリー化と駅前整備の必要性・西口開設の見通しについての今後の考え方を伺いたい。

**答**市長※ これまでも利便性向上のために市駅の整備を東武鉄道に申し入れてきたが、バリアフリー化は二十二年度に実施し、その他は駅の全体整備計画の中で検討するとの意向である。市の財政

状況も非常に厳しく、西口開設を含む駅周辺地区の抜本的整備の早期実現は難しいが、費用対効果から事業を選択し、重点的に取り組む必要がある。特に、鉄道による分断解消のため要望が強い横断歩道橋設置は、鉄道事業者と継続的に協議したい。

**調**市駅前整備・西口開設  
**調**観光行政  
**調**青少年の健全育成



公明党 近藤芳宏 19  
プレミアム付き商品券発行

**問**つばさ放映や国の緊急対策と連動した、短期的・集中的な地域振興の刺激策として、プレミアム付き商品券の発行について、どのようにお考えか。

**答**市長※ 定額給付金を地域活性化につなげるプレミアム付き地域商品券の発行は、消費効果はあると認識している。これについては、小江戸川越小判や財源の確保等の問

題もあるため、消費の拡大につながる施策に地域商品券も含め検討の対象として、川越商工会議所や川越商店街連合会、そして各商店街と知恵を出し合って、六月補正で対応できるような短期的・集中的な刺激策を検討していきたいと考えている。

**調**行財政改革推進の課題  
**調**第三次後期基本計画  
**調**地域振興の刺激策



民主党 山木綾子 20  
業務上横領事件の調査報告

**問**財団法人青少年健全育成協会から、元市職員による業務上横領事件に対して調査の結果報告があったが、市としては市民への報告はどうするのか。

**答**市長※ 協会での元市職員による業務上横領事件の引継を受けている。また、調査結果で明らかになった使途不明金等総額五千五百六十三万二千七百五十五円から示談金

額二千百万円を引いた残額三千四百六十三万二千七百五十五円を協会の損害額と認め、元市職員にその全額を損害賠償請求する二月五日付の理事会決議の報告も受けている。記者に対してはパブリシティをしており、また、三月二十五日付の市広報で報告書内容を報告する。

**調**これからの教育委員会  
**調**業務上横領事件



啓政会 松井釜太郎 21  
新清掃センターの地元対策

**問**新清掃センター建設に係る地元対策として、なぐわし公園と北側の地区に人と軽車両が通れる橋を架けることについてどのように考えるか。

**答**市長※ 新たな橋の建設については、なぐわし公園建設地周辺の道路網による交通環境の変化の状況を見極める必要があると考えている。また、河川管理者との協議も必

要であり、平成十九年度に一級河川小畔川を管理している国土交通省荒川上流河川事務所と新橋の建設に関する見解を確認する協議を行った。今後、当地域の状況を踏まえながら、交通量の変化や対岸地域からの要望等の諸問題について検討してまいりたい。

**調**新清掃センター諸問題  
**調**現市庁舎に関する問題



民共党 柿田有一 22  
育ちささえる立場で保育を

**問**学童保育や保育は子どもの成長を第一に考え、育児と仕事を両立する生き方を保障する重要な施策と思うが市長の考えは。

**答**市長 子どもたちは、未来の担い手であり、大切に育んでいかなければならないと思っている。保育体制等が整わず、少子化が進むことは、社会の成り立ちにも影響を与えることになる。未来

を担う子どもたちの健やかな成長のためには、行政はもとより保護者や事業者、地域の方々等社会全体で取り組む必要がある。待機児童対策は一番重要な課題であり、学童保育や保育は重要な政策と認識しており、優先度が高い事業として、積極的に取り組んでいきたい。

**調**子供の育ちをささえる  
**調**下広谷南公民館



民共党 川口知子 23  
生活困窮者への支援体制

**問**病気や失業等で生活に困っている人が必要な支援を受けられるよう様々なセイフティネットをいかに機能させるのか、市長の見解を伺う。

**答**市長 生活困窮者への対応は、一般的には生活保護制度によって担当部署が対応している。しかし、セイフティネットは生活保護だけではない。生活困窮者は、市の福祉

関連部署、税の関連部署、保健医療関連部署など様々な窓口相談に訪れる。これらの関連部署の協力体制を整備することで、相談者が混乱しないように滞納、就労、医療等の救済メニュー情報を窓口で提供できるよう努め、相談体制、支援体制を充実させていきたい。

**調**セイフティネット  
**調**川越駅西口の諸問題